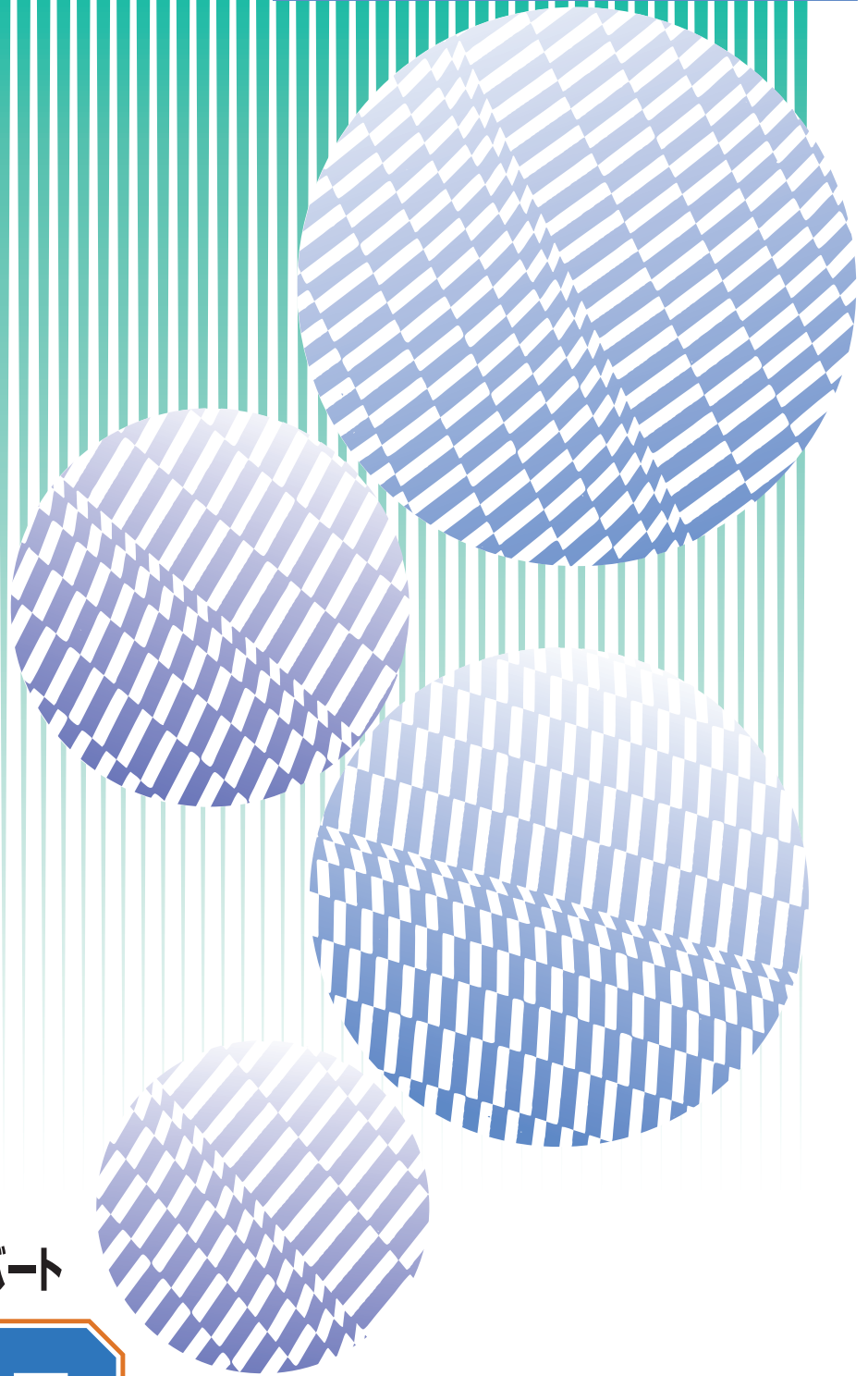




遠心成形高強度パイプカルバート

CSB

〔遠心ボックスカルバート〕

Centrifugal Super Boxculvert

TYPE-I・Ⅲ・Ⅳ(T-25対応)

全国CSB工業会

近年、建設工事における構造物は、工期短縮などを目的として、プレキャスト化が進んでいます。

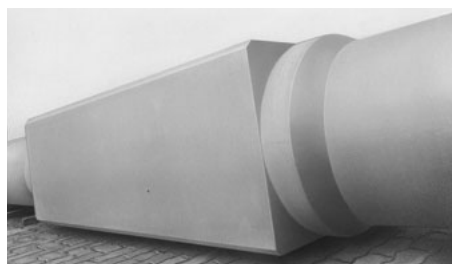
下水道をはじめ各種建設工事には、ボックスカルバートやヒューム管が多く使用されておりますが、ヒューム管路では外圧の大きい場合、土被りの少ない場合は管補強の目的でコンクリート全巻き又は、180°コンクリート基礎が現場施工されます。

当工業会では、現場打ち補強コンクリートのプレキャスト化を目的として、ヒューム管の製法を応用した遠心成形により、管と基礎を一体化したCSBを全国に提供して参ります。

CSBは、施工条件に合わせてご利用いただくよう、I形、Ⅲ形およびⅣ形を用意いたしました。

CSBの使用により、工期が大幅に短縮でき、しかも、経済的に安心して施工できると確信しておりますので、これからの建設工事の発展にいささかなりとも寄与できるものと期待しております。

このCSB（遠心成形高強度パイプカルバート）は一般財団法人土木研究センターの建設技術審査証明（土木系材料・製品・技術、道路保全技術）建技審証第0514号を受けております。



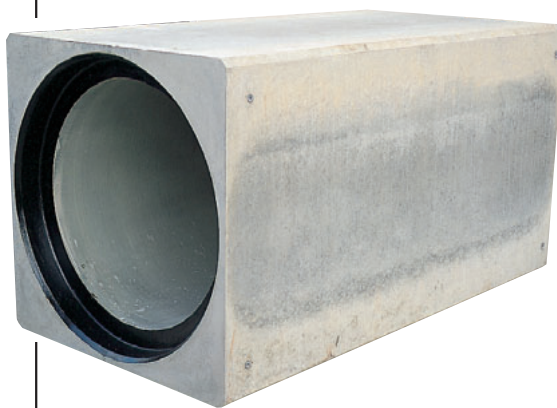
特 長

- ・遠心成形製法で均一な品質、高い強度を誇り、T-25荷重が作用する土被り0から高土被りまで広範囲な現場に対応できます。
- ・現場での補強コンクリートが不要、埋戻しが容易で工期の短縮、工費の削減等従来の工事に比べて大幅な省力化になります。
- ・0.1MPaの継手水密性があります。
- ・ヒューム管B形と相互接続が可能です。
- ・地震動レベル2に対応しています。

CSB

Centrifugal Super Boxculvert

種 類	形 状	用 途
CSB I 形	正方形	土被り0mから高土被りまでの管路用として使用。
CSBⅢ形	L字側溝形	道路側溝の排水用として、その上部に境界ブロックを設けて使用。
CSBⅣ形	アーチ形	低土被り(舗装厚程度)から高土被りまでの管路用として使用。



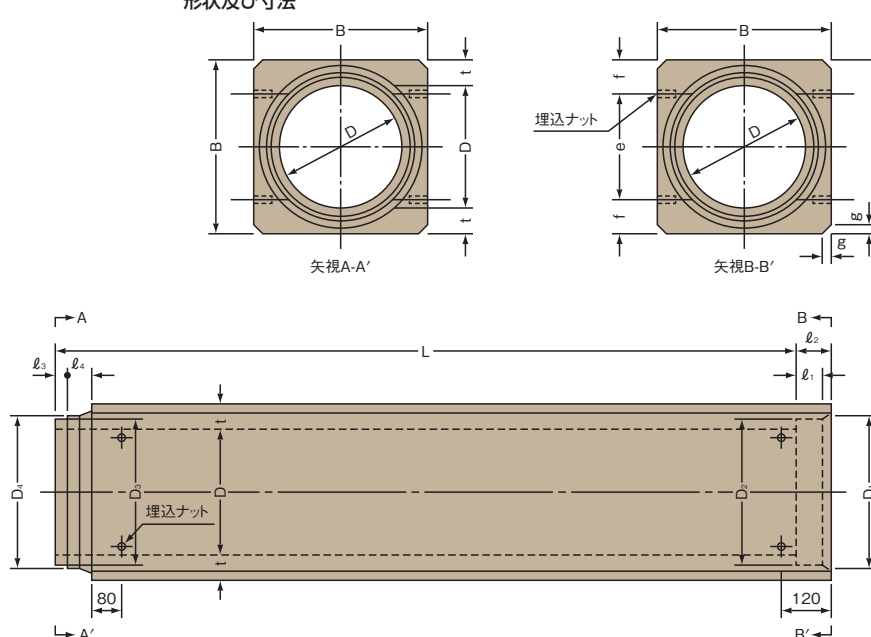
I 形



国土交通省制定「土木構造物標準設計」のP3、P4型360°固定基礎（暗きょ一管きょ）に対応する製品です。



形状及び寸法



単位：mm

呼び径	内径 D	高さ・幅 B	D_1	D_2	D_3	D_4	厚さ t	l_1	l_2	l_3	l_4	e	f	g	有効長 L	参考質量 (kg)
150	150	254	210	206	194	202	52	65	90	32	58	124	65	30	2000	220
200	200	308	262	258	246	254	54	65	90	32	58	178	65	30	2000	301
250	250	362	314	310	298	306	56	65	90	32	58	202	80	30	2400	470
300	300	420	368	364	350	360	60	65	90	36	54	260	80	30	2400	610
350	350	478	422	418	404	414	64	65	90	36	54	308	85	30	2400	766
400	400	540	478	474	460	470	70	70	95	36	59	370	85	30	2400	963
450	450	604	534	530	516	526	77	70	95	36	59	414	95	30	2400	1200
500	500	666	592	588	574	584	83	70	95	36	59	476	95	30	2400	1440
600	600	786	708	704	690	700	93	75	100	36	64	566	110	30	2400	1960
700	700	910	824	820	802	816	105	75	105	40	65	680	115	30	2400	2590
800	800	1032	940	936	918	932	116	80	110	40	70	792	120	30	2400	3270
900	900	1152	1058	1054	1036	1050	126	85	115	40	75	882	135	30	2400	4030
1000	1000	1270	1172	1168	1150	1164	135	96	120	40	80	980	145	30	2400	4830
1100	1100	1400	1286	1282	1260	1276	150	100	125	42	83	1000	200	50	2400	5900

- 注1. 継手部を緊結する必要がある場合は、緊結金具を用います。
 2. 継手部を緊結しない場合は、下部の埋込ナットを省くことができます。
 3. 自動車荷重T-25に耐えるものです。
 4. 寸法は、一部変更することもあります。